



# 校長室より



令和7年 5月 7日

自分らしく生きる 豊かに生きる

No.4

## ゴールデンウィークが終わりました

「ゴールデンウィーク、何をしていたの?」という会話があちらこちらで聞こえてきます。張りつめていた新学期の緊張感を少しゆるめてくれるのがゴールデンウィークです。県内の高速道路は、中国に返還されるパンダのニュースもあって、大渋滞でした。梅雨に向かうまでのしばらくの間、穏やかな春の季節を楽しんでほしいです。

5月1日(木)には、1ブロック(和歌山病院入院生)の3名が、今年度初めての森林浴に出かけました。松林を散策しながら煙樹ヶ浜のキャンプ場近くから、浜辺まで出ました。春の日差し、海からの潮風を受け、気持ちの良い時間でした。暑くなりすぎたり、虫がいっぱいとんできたりすると辛いので、この季節が一番いいですね。

5月2日(金)、中学部2ブロックの2, 3年生は、美浜町三尾の『逢母(おいぼ)磯』にバスで出かけました。この浜では、地磯や潮だまりをのぞきこむと、いろいろな生き物を観察することができます。ハゼの稚魚やカニなどを網ですくって楽しみました。朝は大雨が降っていたのに、出かけるころには本当に良い天気になったね。



5月2日には、児童生徒会の役員に当選した生徒からの所信演説会も開かれました。生徒会役員になった4名は、自分の言葉で、思いや決意を伝えてくれました。新しいことに挑戦してみたい、多くの人を笑顔にしたい、みんなが楽しめる学校にしたい、時にはメンバーの暴走をセーブしながらやっていきたいなど、みはま支援学校を盛り上げてくれること間違いありません。期待しかありません。役員皆さん、頑張ってください。

